

第8回全日本ポールスポーツ／エアリアルスポーツ Online 選手権 2021 ビデオ規定

1. 各カテゴリーのビデオ審査に関するルールは全て 2018～2020 年度 IPSF Pole Sports Code of Points /Rule and regulations に記載されている内容に順守すること。つまり、選曲の長さ、音楽/振付/禁止小道具なども含む。
2. ビデオの審査は IPSF ジャッジディレクターによって IPSF 認定ジャッジおよびヘッドジャッジが選抜される。全ての審査結果に関しては国内主催者協会ではなく、IPSF の責任の元で行われるものとする。
3. 審査ビデオはノーカットで適切な明るさの中で撮影すること（背後に照明が無い方が好ましい）。音楽は各収録スタジオ管理の基で事前に提出したデータから流す。
4. 審査ビデオはワンショットでなければならない（つまり、編集なし、途中のやり直し無し）。決められたビデオ撮影日、選手が希望した場合、動画撮影は2回まで可能である。そのうち、選手はより良い動画を選んで提出することが可能。
5. 暗い部屋で撮影したものやいかなるフィルター使用したものは一切受付不可。
6. 話し声などが入った動画は認められない。
7. 演技者以外の者が映っているものは認めない。
8. 現在のコロナの状況を受けて、選手のマスクの着用を許可する。
9. 動画は横長で撮影すること。必ずビデオ内にポール全長と床が映ってなければならない。下記のフォーマットで撮影すること。縦長での撮影や逆さまになった動画は受付不可。
10. ビデオのフォーマットは下記でなければならない
 - 動画解像度 1280×720～ 1920×1080
 - フレーム枠：30fps または 60fps
 - スクリーン比率：(16：9)
 - ビデオの方向：横長（水平撮り）
11. 動画は必ず www.youtube.com リンクより 限定公開 で撮影から 24 時間以内 に jpsc2021@japanpolesports.org まで提出（Google Drive または Vimeo を使用し提出することも可能）その際必ず音楽は著作権の確認をすること。音楽が動画サイトによりブロックされ無音になったものなどは審査対象外となる。
12. ビデオ名は必ず下記のように英語（半角）で明記すること
国名_協会名_年度_分類_ディビジョン_カテゴリー_選手名
例) JAPAN_Japan Pole Sports Association_2021_Pole Sportd_Elite_Senior Women_選手名_

13. 選手は各国の協会が定めてヘッドジャッジによって確定された締切に従い、必要な選手登録受付をしなければならない。
14. 大会主催者側で定めた締切までにスコアフォームを大会側へ提出しなければならない。
15. 選手のエントリービデオ撮影は、各国の協会が承認したスタジオでのみ撮影を許可する。
16. エントリービデオ撮影をする日程は、ソーシャルディスタンスと安全性の確保など各国の政府の定める規制を考慮しながら協会が定めた日とする。
17. ビデオ審査は提出締切後、14-28 日の間に行われるものとする（ただし、多数の申込等で審査結果発表がそれ以上にかかる場合がある）。
また、世界大会の出場権有無に関わるエリートアスリートの部門を優先に審査を行う